

西暦 2025 年 9 月 1 日

鶴岡協立リハビリテーション病院にて入院リハビリテーション治療を受けられたことのある方、ご家族の方、ご親戚等の方へ（後ろ向きリハビリテーション研究に関する情報）

当院では、下記の研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報（以下、「臨床情報」という。）を用いて行います。

本研究対象に該当される方については、上記内容についてご理解頂き、研究対象者となることにご同意頂きたくお願いいたします。本研究対象となることにご同意頂けない場合には、下記①の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、研究の実施により、あなた、またはあなたのご家族・ご親族等の個人情報が流出することはないと考えております。

また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報を提示することはありません。

皆様方におかれましては、研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、問い合わせ先まで、ご連絡ください。

① 研究課題名	大腿骨近位部骨折術後患者の回復期リハビリテーション治療と日常生活動作に関する動向調査
②倫理審査委員会承認番号	25002
② 研究期間	2025 年 9 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日まで
③ 研究の目的	大腿骨の骨折は、日本の高齢化とともに年々増えていきます。大腿骨を骨折すると歩けなくなるため、手術やリハビリテーションの治療がなされます。当院では手術後のリハビリテーション治療を担当しています。 骨折後も患者様がより良い生活を送れるよう、リハビリテーション治療の内容を振り返り、刷新していく必要があると考えています。また、コロナウイルスパンデミックの際に、リハビリテーション治療がどうあるべきであったのか、未だ明らかになっていません。 そこで私たちは大腿骨骨折の手術後に当院で入院リハビリテーションを受けた方の、クリニカルパスに記載されているデータ（年齢や性別、骨折型、入院日数、生活自立度、合併症など）を分析することにより、平時やパンデミック再来時に行うべきリハビリテーション治療を明らかにし

	<p>たいと考えています。</p> <p>この研究により、様々な状況下における効果的な大腿骨の骨折後のリハビリテーション治療が明らかになれば、大腿骨骨折後の患者様がより自分らしい生活を送ることに役立つのではないかと考えています。</p>
⑤この研究の対象となる方	2017年3月1日から2025年3月31日までに当院に入院しリハビリテーション治療を受けた方
⑥研究の方法	この研究では、大腿骨転子部骨折、大腿骨頸部骨折の手術を受けた後に、当院でリハビリテーション治療を受けた方、約720名を対象に、治療した当時の臨床情報を用いて、解析を実施します。
⑦利用する情報	大腿骨骨折クリニカルパスに記載されているデータ（年齢や性別、骨折型、入院日数、生活自立度、合併症など）
⑧他機関への臨床情報の提供	<p>この研究のために収集した臨床情報は、山形大学医学部へ送付し、解析を行います。</p> <p>提供の際は、個人が特定されないことがないように加工します。また、送付された臨床情報は送付先の規定に従って適切に管理します。</p>
⑨臨床情報の管理責任者	管理責任者氏名：茂木紹良
⑩臨床情報を利用する者	<p>研究責任者氏名：茂木紹良</p> <p>主任研究者氏名：寒河江拓盛</p> <p>分担研究者氏名：高木理彰、高窪祐弥、成田亜矢、赤羽武、仁藤敏哉</p>
⑪臨床情報の利用停止について	<p>いつでも、この研究にあなた自身の臨床情報を使用しないよう求めることができます。臨床情報の使用を認めなかったとしても、あなたに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。</p> <p>ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。</p>
⑫問い合わせ先	<p>鶴岡協立リハビリテーション病院</p> <p>〒997-0346 山形県鶴岡市上山添字神明前38</p> <p>TEL：0235-78-7511</p> <p>Fax：0235-78-7515</p> <p>担当者氏名：茂木紹良</p>

	山形大学医学部附属病院 整形外科 〒990-9585 山形県山形市飯田西 2-2-2 TEL : 023-628-5355 Fax : 023-628-5354 E-mail : seikei@mws1.id.yamagata-u.ac.jp 担当者氏名 : 寒河江拓盛
--	--

以上